

信長・秀吉の歩いたいにしえの路を歩く

古建築愛好家必見の古いまちなみ
天王川の堤防上につくられた古いまちなみ、本町筋。
この道は室町時代から変わっていない古の道である。
きっと信長や秀吉や清正も通ったであろう道を歩いて
中世へタイムスリップしませんか？



観光交流センター周辺。古い町並みが
のこる。古酒の香り漂う
井戸(上切)



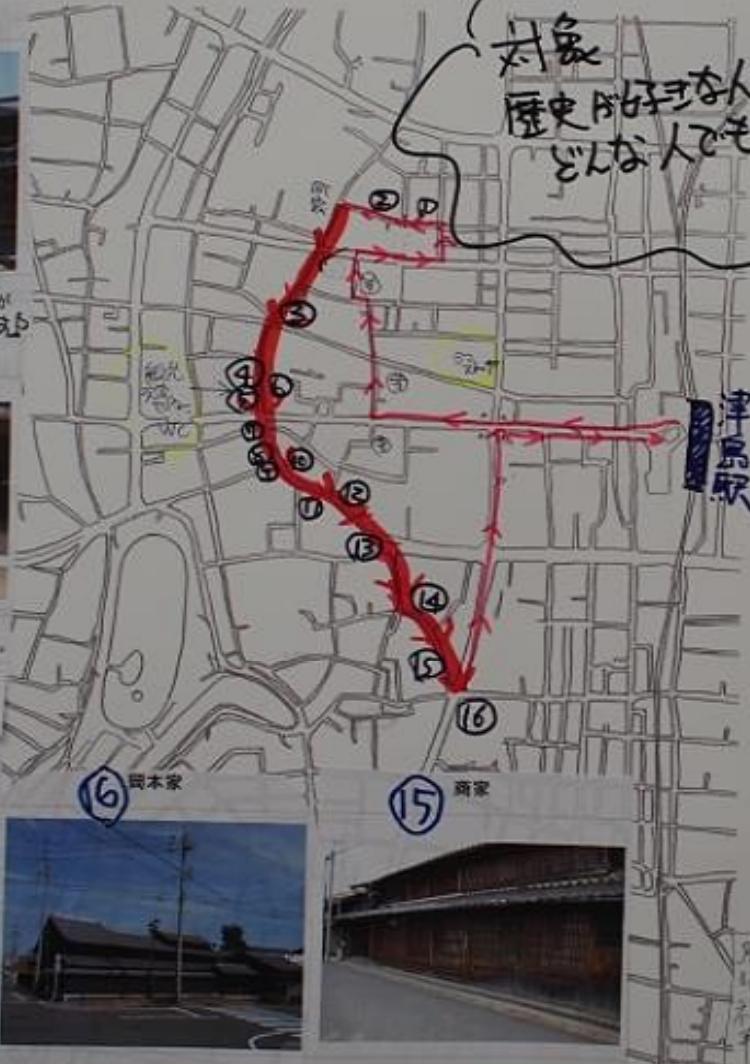
本町筋にある上切、坂口、堤下の井戸。
今も水が出続けている(飲めない)。打ち水などにも利用。
昔はどの町にもあった井戸の一つ。

ヨネ、野口生家



郷土出身の詩人、野口米次郎の生家。

「イサム・ノグチの父」というのを前に出
すと、建築系の人に対してインパクトが
ある。



五所を引説いて
尾根神様で

④ 金燈籠
天守閣の取扱、船井川、草木、手水
やかりの舟

⑤ 金燈籠
正弘院

戦国時代織田信秀が遠歌師宗長を接待した正覚院は現在の不動院とのこと。
文化財の多さ。
津島家の接待所。



手水(きずな水)



清正公への道を示す道標。手形で方
向が示されている。(A)
手てのうか里手へ入る



古い商家本町一丁目付近



本町筋を語るなら外せない。手水軒には津島出身初の黒旗矢野建蔵氏の銘
の入ったものがある。

手水軒

商家



井戸(坂口町)

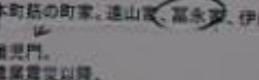
本町筋にある上切、坂口、堤下の井戸。

道標B



津島神社への道を示す道標。手形で方
向が示されている。(B)

手の形がよもしろい！



尾根神様



本町筋の町家、遠山家、富永家、伊藤
家元門。
遠尾震災以降。

街道の重要な施設として、上方や江戸か
らの使者の宿泊所・休憩所でもあった。



本町筋にある町の酒造。